



西巢鴨幼稚園だより

にしすようでなにしよう？

5月号

令和7年4月21日発行

豊島区立西巢鴨幼稚園

園長併任 後藤 大輔

Nishisugamo-k@city.toshima.ed.jp

### 『創立55周年を迎えて』

幼児教育推進係長 野村 友彦

先週から園庭には、春の爽やかな風が吹いています。満開だった桜の花びらが風に舞って、4月初旬は、園庭に桜の絨毯をしいたようになりました。そして、桜の木は、柔らかなピンクから鮮やかな緑に色が変わり、早くも春から初夏へ季節が移っていく気配が感じられます。

子供たちは、始業式から元気いっぱいニコニコ笑顔で毎日の幼稚園生活を楽しんでいます。ほし組になって、当番活動が始まり、みんな張り切って取り組んでくれています。年長さんになった自覚をもって毎日の生活に取り組んでいる様子が見られ、日々、成長を感じます。

本園は、4月20日の開園記念日に創立55周年を迎えました。昭和45年（1970年）に豊島区立幼稚園第1号として開園し、令和6年度までに2002人の修了児が本園を巣立っていきました。令和7年度も園庭で元気に運動したり、植物を見て新しい発見をしたり、虫を探したり、保育室では、工作をしたり、絵を描いたり、歌を歌ったり、友達とのびのびと安心して活動できる日常を大切にしていきたいです。そして、園歌にもある「やりたいことをやってみよう」「おなががすくまでやってみよう」と夢中になって好きな遊びに取り組む子供たちを育てて参ります。

ゴールデンウィークがあけると様々な行事や活動が毎週のように予定されています。西巢鴨小学校との交流活動も始まります。すでに4月から週1回、小学校の校庭にある西巢ランドやトラックをお借りして運動遊びを始めています。園児の数は少なくなりましたが、小学校の先生と協力して今年も幼小交流は大切な活動として取り組んで参ります。

これからだんだんと暑くなって参りますので熱中症が心配されます。幼稚園でも気をつけて参りますが、ご家庭でもお気を付けください。5月の教育活動にもご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 5月はこのような指導をします

#### ほし組

- ・自分の思いを言葉や動きで表現しながら、学級の友達と一緒に遊んだり活動したりする楽しさを味わえるようにしていきます。
- ・夏野菜の苗植えや水やり等を通して、植物を大切に育てようとする気持ちを育てていきます。